

# ヤゴのおうちを作ってみよう！

## ヤゴのおうちの作り方

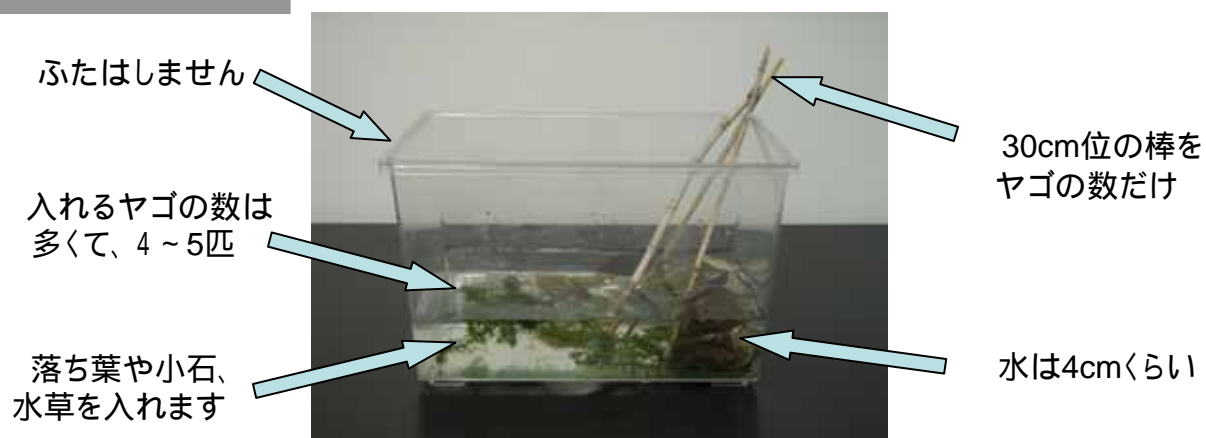
### “シオカラトンボ” や “アキアカネ” などの小さいヤゴの場合

飼育容器・・・20cmほどの飼育ケース、又はペットボトルで作ったもの（ふたはしません）  
入れるもの・・・水を4cmくらい入れよう！（出来れば一日おいたもの）  
わりばしくらいの太さで、長さ30cmくらいの棒を、ヤゴの数だけ入れよう！  
落ち葉や小石、水草も入れよう！（ヤゴのかくれがになるよ）

### “ギンヤンマ” などの大きいヤゴの場合

飼育容器・・・40cmほどの飼育ケース、又はペットボトルで作ったもの（ふたはしません）  
入れるもの・・・水を4cmくらい入れよう！（出来れば一日おいたもの）  
直径1cm、長さ30cmくらいの棒を、ヤゴの数だけ入れよう！  
落ち葉や小石、水草も入れよう！（ヤゴのかくれがになるよ）

#### 飼育ケースだと・・・



#### PETボトルだと・・・



# ヤゴにエサをあげよう！

## エサのあげ方

### ヤゴが食べるものは…？

ヤゴは肉食です。動いているものに反応して、おりたたみ式のくちびるをすばやく伸ばし、エサをつかまえて食べるよ。



折りたたみ式のくちびる

### 何をあげたらいいの…？

アカネ系、シオカラ系のヤゴには、アカムシ、イトミミズをあげてみよう。ヤンマ系のヤゴは、つりエサ用のみみずでもOKだよ！

### エサはどこで買えるの…？

#### <イトミミズ>

生きたイトミミズは、熱帯魚のお店で売ってるよ。団子のように固まるクセがあり、内側から死んでしまいます。一度にたくさん買わないようにしよう。

保存する場合は、適当な容器に入れ、中のものが流されてしまわない程度に水を流し続けておくか、またはエアポンプで同じく中がかき回されてしまわない程度にわずかに泡を出し、水が濁ったら替えるようにすると長持ちするよ。

#### <アカムシ>

生きたアカムシはあまり売ってません。生きたアカムシが手に入ったら、水道水を入れたタッパーなどに入れ、冷蔵庫で保管しよう。

冷凍アカムシは熱帯魚や釣り道具のお店で買えます。ヤゴは生きたえさしか食べないので、冷凍アカムシをそのままやっても食べません。おはしの先でつまんで、ヤゴの顔の前ですばやくゆすってみせると、食べるよ。

### エサのあげ方で注意することは…？

#### <その1>

エサは1日1~2回あげよう。たくさんのヤゴをひとつの容器で飼っている場合は、共食いしないように、えさは食べ残すくらい、たくさんあげよう！

#### <その2>

食べ残したエサは、わりばしなどでキレイにおそうじしよう。ほおっておくと、水がくさってしまうよ！

## 羽化 (さなぎから、成虫にへ～んしん！！)

### 羽化のまえぶれは…？

羽になる部分が、ふくらみ始めるよ！

目が大きく広がってくるよ！

エサを食べなくなるよ！

呼吸の仕方が変わるので、水面から頭を出すよ！

### 観察する時の注意は…？

水を少なくして、棒を立てて羽化ができるようにしてあげてね。

夜に棒を登って、羽化するよ。

羽化が始まったら、よ～く観察してみよう。手で触っちゃダメだよ！

